



マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページにバックナンバー掲載中

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...



2月号 FEB 2020

<http://www.maruto-shoji.co.jp>

中国産野菜の情報共有

新型コロナウイルスが猛威を振るい、日々感染者数が増え続けています。目に見えないものは恐ろしく、また目に見える感染者数がどんどん増えていくので余計に恐ろしさが増しているような気がします。しかしながら現時点では感染者を特定するための検査キットの供給体制も整っておらず、感染者を特定できたとしても治療薬の開発もまだされていない状況です。私たちにできることは過度に恐れず、インフルエンザや風邪と同じく、予防を徹底することであると思います。予防とは、我々がいつも行っている手洗い、うがいです。正しい方法で手洗い、うがいを行うことが、新型コロナウイルス対策になるのであると思います。

前述の通り過度に恐れる必要はないと思いますが、中国から今回のウィルスが始まったこともあり、我々野菜の業界でも影響が出てきています。具体的には中国から日本が輸入している野菜が輸入停止になり、入荷が暫くストップすることになってきました。現時点で入っている情報を共有させていただきます。

<中国産玉葱について>

・山東省地区の玉葱加工工場は、春節明け操業停止の指示がでています。指示は省ごとに出ているとのことですが、2月8日出船は左記の省令より青島港からの出荷はないものと考えています。一部他の港から出船するものもありますが、数量は僅かであるとのことですが。

・2月15日出船については、2月9日以降の省の指示によりますが、現在のところ工場の操業停止等の情報は入っておりません。事態が収束に向かえば、15日出船が可能となり、22日頃から入荷が始まり徐々に沈静化に向かうと思われませんが、更に制限が出た場合は2月一杯流通がない可能性があります。中国の玉葱は週間5,000トン程度の入荷となっており、大きな影響があると思います。

・国内のユーザー様は春節の絡みで在庫をほとんどしていませんでした。よって中国産入荷がなくなることにより、国産玉葱の加工に切り替えが進んでいます。北海道産原料は今期量がありますが、中国産から国産へ切り替わった場合、剥き玉葱加工工場のキャパシティが不足するものと思われれます。

現時点で入っている情報は上記となります。弊社におきましては2月中旬頃までのお客様への中国産剥き玉葱の確保はできています。中国産剥き玉葱から国産剥き玉葱への切り替えにつきましては、既存業務の上乗せとなりますので、どこまで対応可能かを現在精査しております。出来得る限り、最大限お客様のご要望にお応えしていくように努めて参ります。

新型コロナウイルスの広がり、いち早く収束し、来る7月、8月の東京オリンピックが盛大に開催されることを祈るばかりです。中国野菜の情報については新しいものが入り次第各担当からお伝えして参ります。2月も宜しくお願い致します。

JFS-A規格の定期監査終了

2019年3月に取得したJFS-A規格の定期監査が2020年1月27日に無事終了しました。取得後初の定期監査となります。昨年の規格認証取得後、7月には品質管理部を設置し、専任担当の柏原を中心に社内周知と改善に努めてきました。丸一日かけて、食品安全の取り組みをしっかりと正しく行っているかを確認していただきました。結果、お蔭様を持ちまして、大きな是正事項はなく、定期監査を終えることができました。常日頃より、従業員一同食品安全に対する意識を高め、お客様に一層安心してご使用いただける商品作りに取り組んで参ります。今後はマルト便においても取組のご紹介をしていきます。宜しくお願い致します。

“食”の分野で役立つマーケティング情報

私の仕事はデザインの力をビジネスの力にするというものです。多くのプロジェクトを通じて、あらゆる場面で「デザイン」が必要とされていると実感しています。経営、企画、研究開発、営業、広報、法務といった、直接的に商品づくりには関わらない現場もデザインの力が必要だということに変わりはありません。しかし、一貫した理念でデザインの力を有効に使っている企業は多くはない気がします。そんな中でも、ここ最近では企業の戦略において「デザイン」は目標達成のための有効な手段であるという意識が広まっているように感じています。嬉しい傾向だと思いますが、一方でデザインを誤解しているのではないかと思うこともしばしばあります。

デザインというと一般的には、姿や形、色、配置などといった意匠として捉えられることがほとんどです。しかし、そもそものデザインという言葉の意味にはほかの重要な意味も含まれています。デザインという言葉の語源はデズィグナーレというラテン語です。これは「計画を記号に記す」という意味を持ちます。日本ではこの意味の後ろの部分「記号に記す」しか理解されていませんが、本来は「計画して」という意味も含んでいるのです。ですから、ものごとの始まりの部分から考え計画し、それを何らかの方法で表現しようとする一連の行為が「デザイン」という言葉の本当の意味なのです。もっと言うと、デザインというのは物事の本質を捉えることにあります。ですから、デザインの力を活用したひとつひとつの積み重ねは、仕事はもちろん会社も動かす原動力にもなります。

最近では、デザインマネジメントという言葉も盛んに使われるようになってきました。これはデザインを重要な経営資源として捉え、積極的に管理・活用していく考え方です。これまでデザインというのは、商品開発の最後の部分にくっついて、見てくれをととのえるもの程度の扱いでしかありませんでした。しかし、デザインを経営の中心に据えて積極的に起業活動に展開させるのがデザインマネジメントです。デザインマネジメントはアップルやグーグル、ダイソンなど特に欧米企業で実践され、大きな成果を上げています。

これからの欧米企業と日本の企業との間には何か大きな差があるような気がします。これはもちろん私たちのようなデザインの仕事に携わる人たちの力の差であると思いますが、同時に使う側の企業がデザインの力を理解して、デザインマネジメントを実践し、クリエイティブなパワーを引き出すだけの力量があるということも示しているのかもしれない。



木下康司 きのしたこうじ
1966年生まれ。キノ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役。
デザインとコミュニケーションの力を使い商品やサービスの価値を高めてブランド力を作り出すことに取り組み続けている。
<http://www.kino-company.com>

2月 玉葱商品産地情報

産地		状況
国産黄玉葱	北海道	道内産地によって品位バラツキが出ています 注意します
輸入黄玉葱	USA	北海道産豊作で日本への入荷が少ない状況です。
中国剥き玉葱	甘肅省	2月中旬まで入荷停止 在庫品質を注意します
国産赤玉葱	北海道	若干品質不良があります。注意して加工致します。
輸入赤玉葱	USA	品位は安定しています。

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315